

交差点 農道から出てきた軽自動車とトラック衝突 軽自動車の女性死亡

2015年10月15日

14日午前11時20分ごろ、山形県で、パート従業員の女性(19の軽乗用車と近くの農業の男性(44)のトラックが衝突した。女性は病院に搬送されたが、頭部外傷などのため死亡した。男性は両膝打撲のけが。警察によると、軽自動車が農道から十字路交差点に進入したところ、県道を右から来たトラックとぶつかった。

スピードを落として、しっかり安全確認！

◆路側帯に停車してる車両(バス・タクシー・子供の送り迎えの車)から◆
◆渡って来るかもしれない・・・、飛び出して来るかもしれない◆

大型スーパー付近、高齢歩行者の「危険横断」に注意！

「重大事故」が多発する「薄暮れ時」に要注意

ドライバーは、「こまめに休憩！」
「重大事故」が発生してからでは、「遅い」

2時間ごとに、15分休憩！

十勝管内の労災事故 ⇒ 「墜落・転落」が30%
「40歳～50歳台」の「ベテラン」が多い

「1人で作業」 荷台からの「転落」、「はさまれ」注意

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ～し！」

9月末のトラック第1当事者死亡事故、7.4%減少

2015年10月15日

警察庁が15日まとめた交通事故統計によると、事業用トラックが第1当事者となった死亡事故は1～9月末までの累計238件となり、2014年の同月時点と比べて19件(7.4%)減少した。自動車全体では2188件で69件(3.1%)減。事業用トラックの内訳は、大型貨物が137件(6件、4.2%減)、中型貨物が68件(20件、22.7%減)、普通貨物が14件(増減なし)、軽貨物は19件(7件、58.3%増)。トレーラーは27件(増減なし)だった。自家用貨物車(大型、中型、普通、軽)が第1当事者となった死亡事故は471件(42件、8.2%減)で、トレーラーは1件(増減なし)だった。

目が不自由な女性、車にはねられ死亡

2015年10月16日(金)

新潟県で15日朝、54歳の女性が前から走ってきた車にはねられ、死亡しました。女性は目が不自由で、出勤のため、バス停へ向かう途中でした。女性は3歳離れた姉と腕を組んで、お互いに体を支え合うようにして歩いていたということです。運転していた19歳の男性は「前をよく見ていなかった」と話しているということで、警察は危険運転致死容疑も視野に調べています。

クレーン車が電柱をなぎ倒し、警察署に突っ込む 運転手を逮捕

2015年10月15日(木)

15日午後5時前、東京都にある警察署の正面玄関付近に、大型のクレーン車が突っ込んだ。クレーン車は、歩道に乗り上げて電柱をなぎ倒し、警察署に突っ込んだとみられている。ケガ人はいなかった。42歳のクレーン車の運転手が道路交通法違反の疑いで現行犯逮捕されており、運転手は「ハンドルとブレーキの操作を誤って交通事故を起こしたことに間違いありません」と容疑を認めているという。

トラックで「ひき逃げ」 53歳男を逮捕

(2015/10/15)

14日、埼玉県の路上で、横断歩道を渡っていた85歳の女性を解体業の男性容疑者のトラックではねて死亡させ、そのまま逃走したとして53歳の男が逮捕されました。警察によりますと、目撃していた人の証言などから周辺を捜していたところ、埼玉県内でトラックが見つかり、容疑者が浮上しました。容疑者は15日朝、警察署に出頭し、「事故を起こした。怖くなって逃げた」などと供述しているということです。容疑者は当時、仕事中でした。

交差点 右折のワゴン車にはねられ、横断歩道の男性死亡

2015年10月15日(木)

14日午後7時ごろ、東京都の交差点で、横断歩道を歩いていた高校教諭の男性(56)が右折したワゴン車にはねられた。男性は病院に搬送されたが、死亡が確認された。警察は、自動車運転処罰法違反(過失致傷)容疑で、ワゴン車を運転していた自営業の男性容疑者(61)を現行犯逮捕した。